

がん患者さんの栄養を改善しよう

一般にがんが進行してくると栄養状態が悪化し、患者さんのQOLが低下します。さらに低栄養状態で手術などの侵襲的治療を行うと急速に栄養状態を悪化させるリスクがあります。

がん患者さんのQOLを保ちつつ、集学的ながん治療を受けられるようにするには、チームスタッフ全員が栄養療法についての理解を深めて、早期からの適切な評価・介入ができることを目指さなければなりません。多数のご参加をお待ちしています。

プログラム

- **講演 1 「栄養のきほん」から「がんの栄養サポート」**
外科 部長 原田 英樹
- **講演 2 胃ろうについて**
消化器内科 医長 貴田 雅也
- **講演 3 栄養に関わるルート管理について**
看護部 主任看護師 松村 憲吾
- **講演 4 食事の工夫、栄養剤の使用について**
栄養指導部 主査 山田 由香

2016年 **11月24日(木)** **18:00~19:30**

- **会場**：滋賀県立成人病センター 研究所講堂
【住所】守山市守山5-4-30
【交通】JR守山駅からバス約10分
- **対象者**：医療従事者・医療関係者
- **定員**：150名(当日先着順)
- **申込不要・参加費無料・駐車場無料**(受付で無料化します)

主催：滋賀県立成人病センター / 共催：滋賀県薬剤師会、

※今回のセミナーは、日本医師会生涯教育制度指定講習会(1.5単位)です。

